



登山道ははっきりしている



頂上直下の急登は
空気も希薄で苦しい



頂上は大きな
カルデラ湖



世界遺産でもある
エスファハンのモスク

1976年の日本・イラン合同マナスル登山の30周年を記念し、イランの友人の墓参りと、ペルシャ遺跡見学も兼ねた企画。

サバラン峰はイランの西方でトルコの国境に近く位置する名峰。

マナスル登山で活躍したタブリズ在住のベヒザデ氏の案内で、7人が登頂。